



ごあいさつ

寒さも日毎に増します今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。
山水閣だより創刊号は、おかげさまで好評をいただき、今回第2号（冬号）を発行するのはこびとなりました。
雪に閉ざされた館内。
ゆっくりと思いをめぐらせば、日頃見えなくなっていたものが見えてくる。それは家族への感謝ですか。大切な人への思いやりですか。忘れかけていたやさしい気持ちが甦る。「あなたにとってハッピーとは何ですか?」という質問にスタッフのひとりはいこう答えました。「朝起きて、空が晴れていること。」これをハッピーと思えること以上のハッピーが他にあるでしょうか。そんな気持ちを大切にしたい。誰もが持っていたそんな気持ちを。さあ「自分帰帰」の旅へお出かけ下さい。お待ちしております。

山水閣通紙ブログ

HPで「山水閣通」として掲載しております、ブログの紙版。

日々の事を書いていると、書きたいなと思っても、つつい書く機会を逃してしまう事が結構あります。紙ブログでそんなことを徒然と。

休みは家でのんびり、ぐうたらしています。だから極稀に旅行に行くとかかなり新鮮だったりします。

選ぶ宿も好きずきで、当たりはずれもあつたりしますが、それぞれに「良いところ」だけは持ち帰るようにしています。

「良いところ」を色々持ち帰った結果、今の山水閣になっているような気がします。

その中のひとつ。

ラウンジの無料コーヒーは、旅行に行つて1番不自由になる飲み物の第1位が美味しいコーヒーだと思つたのです。旅先で缶コーヒーは色気がなさ過ぎるし、コーヒー1杯がやたらと高かつたりするし、飲みたい時間はだいたい飲める場所が開いていなかったりするのです。

コーヒーが好きなのは、たった一杯の美味しいコーヒーでどれだけ満足かつてことです。

そして、飲みたいときに飲めることがどれだけ幸せかつてことです。

普段、コーヒーを飲まない方も旅先の1杯のコーヒーがやたらと美味しく感じたりするようです。

ラウンジではいれたてコーヒーを常にご用意しております。

旅にでると、普段の生活のリズムとは違つてくるけれど、それを佳しと思つること、リズムを崩したくないところと両面ある。そんなワガママ旅行が心地よかつたりします。

普段と違うリズム。普段と同じ習慣。

このバランス感が、いい旅館だったり、ホテルだったりを決めるのではないのでしょうか。

そうなれるように、

進め山水閣…

走れ山水閣…

